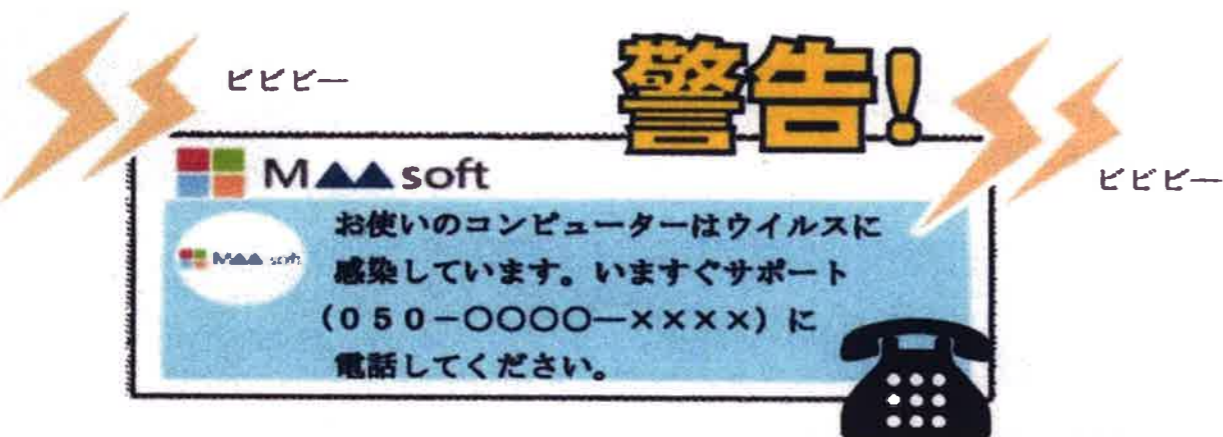


○ パソコン画面に「警告」が表示されてもコンビニでギフトカードを買ってはいけない。(それ、サポート詐欺です！)

昨年、河内長野市内では、18件、約1,300万円もの特殊詐欺の被害が発生しました。中でも「サポート詐欺」の被害が最も多く、多くの高齢者が大切なお金をだまし取られています。パソコンを使用中に、突然画面に「ウイルス感染！」等の警告が表示され、警告音が鳴っても、同時に表示される電話番号には絶対に電話しないでください。

電話をかけると、詐欺の犯人につながり、サポート代金の支払い名目でコンビニ等にギフトカードの購入に行くよう求められ、だまし取られてしまいます。コンビニには行かず、警察や家族に相談しましょう。



モシモシ、サポートのトクサギデス、パソコンのサポート料金5万円分のギフトカードを近くのコンビニで買って、カードの裏のコード番号を知らせてください。



コード番号の入力間違いデス。後日、返金しますので、10万円分のギフトカードを買ってください。

悪徳詐欺師トクサギ

河内長野警察署
0721-54-1234

防犯 かわちながの

令和6年3月
第17号
河内長野防犯協議会
586-0024
河内長野市西之山町6-1
河内長野警察署内
TEL0721-54-1234

「安全・安心なまち河内長野市」をまもる

河内長野市自治安全部長兼

危機管理監 阪本 英之

河内長野防犯協議会の皆様には、平素から安全・安心なまちづくりにご尽力を賜り、また本市防犯行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本市の犯罪情勢に目を向けますと、令和5年の犯罪発生率(人口10万人当たりの刑法犯認知件数)が府内33市中で最小となっております。これは、日頃から河内長野防犯協議会の皆様が犯罪状況に応じた防止策の推進や広報・啓発活動、防犯パトロールなどにご尽力いただいている結果であると心から感謝を申し上げます。

しかしながら、犯罪発生件数は増加しており、特に還付金詐欺に代表される特殊詐欺の手口も多様化、巧妙化しております。市といたしましても、被害防止のため河内長野防犯協議会の皆様や河内長野警察署などと連携して、電話の内容を自動録音する自動通話録音装置の貸出や啓発ポスターの掲示など様々な犯罪被害防止の取り組みを行っております。

防犯カメラの設置につきましては、令和5年度に新たに15台の追加設置を行いました。現在までに市内に105台の公設防犯カメラを設置しており、次年度以降も計画的に増設していく予定でございます。今後におきましても河内長野防犯協議会の皆様とともに、地域の防犯意識の向上を図り、「安全・安心なまち河内長野」を目指してまいりますので、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



○ 近年の府内33市における犯罪発生率

人口10万人当たりの認知件数

順位	令和5年	犯罪発生率	令和4年	犯罪発生率	令和3年	犯罪発生率	令和2年	犯罪発生率
1	河内長野市	369	交野市	313	河内長野市	294	河内長野市	335
2	大阪狭山市	374	河内長野市	321	交野市	309	交野市	356
3	枚方市	431	枚方市	367	柏原市	360	枚方市	411
4	阪南市	454	箕面市	395	枚方市	362	箕面市	413
5	交野市	454	大阪狭山市	398	富田林市	374	高槻市	415

声かけて みんなで防ごう 特殊詐欺